

		
<small>外部向け情報誌</small>		
<small>生活介護・就労B型&グループホームの情報誌</small>		
2022 10/11	10・11月号	<small>社会福祉法人みのり福祉会 令和4年9月30日発行</small>

【発行】社会福祉法人みのり福祉会
 多機能型支援施設みのり・グループホーム
 <本部>
 〒350-1305
 埼玉県狭山市入間川 3273-23
 TEL: 04-2954-8566
 FAX: 04-2954-2646
 e-mail: t-minori@bell.ocn.ne.jp
 HP: <http://www.minori-fukushi.or.jp/>



ホームページはこちらから！
ブログも随時更新中！

あおぞらいちは 《恋に溺れたかったが、コロナに溺れてしまった話》

去る7月〇日、グループホーム利用者の発熱報告があり、すぐさま抗原検査をしたところ陽性反応、普通のマスクとシールド装着で検査を行った私は、自らを濃厚接触者と判断し、その後10日間は施設に行かずにリモート等で仕事をしておりました。その待機期間があける寸前の9日目に家族が発熱、陽性反応で同居の私は当然濃厚接触者となり、さらに10日間の待機、この待機期間が明けた翌日、みのり施設とグループホームで陽性反応があり、みのりとグループホームの閉鎖及び緊急シフト対応でまたまた10日間の濃厚接触状態での仕事で、都合1か月強ずっと濃厚接触者状態が続く日々を送り「溺れて」いました。幸い、罹患された方々は、発熱もすぐに下がり体調は良好で決められた待機10日間を日々消化していた状態でした。

この日々を送る中で、運営的には「支援から看護」へシフトする行動をとりました。看護の基本は「自らが罹患しないこと」であり、そのために何をすべきかを基本に据え、おのずとやるべきことが見えてきます。コロナウィルスの感染は接触・飛沫・エアロソールとありますが、飲食店等でテーブルは拭くが、椅子・手すり・お金をその都度拭いているところを見たことはありますか？接触感染の基本は手洗いであり、何かをしたのち手洗い、その繰り返しで自ら罹患しない最大の防御であることは一目瞭然です。また、エリアを分けることで、リセットしなければいけないラインが明確になり、必然的に「持ち込まない」意識が形成され、自己防御につながります。

自己防御、自分を守ることは他の自分を守ることであり、ということなのでしょう。

昨今、待機期間の短縮、全数把握の廃止が決定されましたが、感染症法の類型に変化がない状況では、誰が罹患したかあいまいな社会で、陽性が発生した施設は既定の待機期間を余儀なくされるが濃厚接触は断定しないまま感染が広がるという、施設にとり事態がますます深刻化することが考えられます。自立した施設単位の自己防御が問われてきます。日本も早く、諸外国の進捗を見て適宜判断や決定をしてほしいものです。

ところで、そんな長期で濃厚な時間を過ごした私は、陽性になりませんでしたのでご安心ください。また、医師や看護師、看護助手さんたちの努力と苦勞が少しだけわかった1か月でした。

これから冬に向かい、インフルエンザもあります。施設でも、基本の手洗いをしっかり行い備えていきますので、皆様もご自愛ください。

理事長 坂本光雄

栄養士さんに聞いた 秋のおすすめレシピ！



【材料(2人分)】

- さといも: 5~6個 (300g)
- ロースハム: 3枚
- ピザ用チーズ: 大さじ9
- 春巻きの皮: 6枚
- A (小麦粉、水各大さじ1)
- トマトケチャップ、マスタード: 各適量
- 揚げ油

【 さといもの洋風春巻き 】

さといものぬめり成分のムチンは胃の粘膜を保護し、
ガラクトタンは血圧を下げる働きがあります

- ①さといもは皮ごと、ラップをしなくて電子レンジ(600W)で3分強加熱し、上下を返して3分強加熱します。
- ②触れるぐらいになったら皮をおき、ボウルに入れて木べらなどでつぶし、あら熱を取ります。
- ③ハムは半分に切り、Aは混ぜておきます
- ④春巻きの皮にハム、②、チーズを順にのせて包み、Aをぬってとめます。
- ⑤180℃の揚げ油で約4分上げ、器に盛ってケチャップとマスタードを添えます。

生活介護 こもれび班 の紹介



今年度から B 棟生活介護に、新たに「こもれび班」が誕生しました。

こもれび班では、利用者さんの高齢化や身体能力など、特性に合わせた環境整備の一環で B 棟利用者さんから新たに編成された班で、個別の運動プログラムや班活動を中心に行っています。こもれび班の誕生から約半年程経った、現在の様子を紹介します!!



↑【こもれび班の部屋(左)と創作活動の様子】
(真ん中)色紙をちぎる人と貼る人に分かれて大きな魚をつくっています。
(右)ご自身で好きな色を選んでデコトラをつくっています。



←【個別運動の様子】

利用者さんと支援員が1対1で、室内の歩行や階段の昇り降りなど、それぞれの利用者さんに対応した軽運動を実施しています。

【リラクゼーションの様子】→
足浴リラクゼーションや、布団で横になってのんびり・・・など、無理なく活動に参加できるよう、適度なリラックスタイムも設けています。



利用者さんのペースを大切に活動しています!

↑【そのほかの活動】

マットを使った運動(ストレッチ、腹筋)や、近隣へお出かけをしています。特にお出かけは皆さん同じぐらいのペースなので、利用者さんからも好評の日課です♪休憩時間の写真からも落ち着いている様子がうかがえますね!



twitter はじめました

多機能型支援施設みのりでは、SNS「twitter」の運用を始めました。

ご利用者さんの創作作品や法人の情報を発信していきます。

ぜひご覧ください♪

アカウント:@minority_fukushi (社会福祉法人みのり福祉会 多機能型支援施設みのり)

